

SFC全ソフトカタログ【上巻】

1995年4月21日発行
（隔週金曜刊行）
第3巻第4号 消費税率
平成5年01月1日第3種郵便物認可

攻略 クロノ&第4次

電撃スーパーファミコン

衝撃速報

ハットリ
中本氏

天外魔境ZENAを語る

スーパーファミコンは任天堂の商標です

No. 7

4月21日号

特別
定価 620円

SFC全ソフトカタログ

100p
特大付録

ゲーム百科全書【上巻】

1990~1995

ゲーム界の全史! '95年3月31日までに発売されたスーパーファミコンの全ソフトを収録!
上下巻合わせると、みごとなゲーム百科のできあがり!

本邦初公開! オープニングビジュアル

聖獣魔伝ビースト&ブレイド

くわしい攻略、ますます佳境! "裏攻略"つき

第4次スーパーロボット大戦

●スーパーフラッシュ ● ミスティック・アーク バウンティ・ソード / すーぱーなぞなぞ / シムシティ2000
●超攻略 ● 旧約・女神転生 / レディストーリー / 魔法陣グルグル / 幽遊白書FINAL / スーパーフォーメーションサッカー 95

「転機システム」をよりくわしく紹介
ドラゴンクエストV 天空の大地

後半部分をチャートつきで大攻略! 2度めの楽しみ方もあり

クロノ・トリガー

© 1995 FUTURE PUBLISHING CO., LTD.

D-SCOPE

“新ジャンル”という言葉を最近とんと聞かなくなっ
た。すべて既成ジャンルをミックスさせるだけの、
「そーいやあアレに似てるんだよねえ」ってなソフト
ばかりの昨今に、ハード側からのドロッピーック。
ついに発売日決定ですぞ! そーうゲーム界の未開の
地を切り拓く革命児、驚異の立体映像マシン “バー
チャルボーイ” が。これぞ新ジャンル誕生の瞬間!!

そしてウルトラ64発売の スケジュールが見えてきた

春には出るといわれていたものの、ちょっと予定が
遅れ、先取りキッズたちをヤキモキさせていた、バー
チャルボーイ (V.B) の発売日が7月2日に決定。夏休
みにたっぷり遊べるナイスタイミングに定価¥15,000
(税別)で任天堂から発売される。

昨年の初心者ソフト展示会でついに謎のベールを脱
ぎそして半年、ついにボクらの手元に届くことになる。
このマシンの特徴といえば、その驚異的な立体映像。
小型LEDディスプレイ2台が、左右両眼に送る映像
は、プレイヤーを“ゲーム空間”という仮想次元にズブ
ズブと浸らせてくれる。“奥行き”という新機軸を打ち
出したこの新ハードが、いったいどんなゲームを生み
落としてくれるのか、楽しみどころだよな。

さて、新感覚の映像がウリモノだけに、チェックし
たいのはソフトのこと。任天堂からは、本体と同時に
数本が発売予定だ。この中にはもちろんマリオシリー
ズも登場するはず。キノコを食べたマリオが、キー
ウンと画面手前まで飛び出してくるなんていう楽しいモ
ノになるかもしれないぞ。

新ハードといえば、気にせずにはいられないのがや
っぱりソフトのお値段。任天堂によれば、4千円台が
中心とのことで、5千円以上ということはいえな
いようだ。本体とソフト1本で2万円以内というのは、
S.F.Zソフトの定価が1万円強というのも珍しくない
最近ではかなり魅力的な価格だ。

サードパーティからの援護射撃も、右の表を見れば
わかる通り、ナカナカのもの。ナムコ、ハドソンの老
舗を始め、強力なラインナップだ。発売時期だけど
従来の開発技術とは異なる技術を使うためか、本体と
同時に発売というわけにはいかないようだ。夏休み後
半にはかなりのサードパーティ製V.Bソフトが店頭に
並んでいるはずだ。

任天堂は発売初年度に200万台を販売する予定。赤
色のモノクロ画面、ひとりで遊ぶために多人数
で同時に楽しむことができない、などいろいろと賛否
両論ありそうなマシンだけど、今までのゲームとはま
ったく違った新マシンの登場となりそうなのだ。雑誌

メディアではその仮想現実を伝えることができないだ
けに、“ロコ”的な広がりかたで夏以降ジワジワとプ
ームがやってくるんじゃないかな。

さて任天堂の今年の戦略は、このV.Bと衛星データ放
送“スーパーファミコンアワー”そして年末のウルトラ
64が3本柱だ。ここでV.B以外の柱の状況をチェック
しておこう。スーパーファミコンアワーは4月23日に
放送開始。タモリや内田有紀ちゃんなど豪華なパーソ
ナリティたちのにぎやかオンエアとなりそう。そし
てキミたちの最大の関心事、ウルトラ64のほうも順調
でどうやら予定通り年末に発売されるようだ。もとも
とハードのほうはすでに完成しているとの情報もある
がソフトがそろわないという状況。しかし、コロコ来
て開発もスピードアップ。ソフト数本とともに年末商
戦に満を持して登場するだろう。

とにかく、この大攻勢のイキオイはすさまじいば
かり。今年は任天堂が熱いぞ。

VBソフトはこのメーカー

アスキー	TNN
アトラス	東宝
カルチャーブレーン	ナムコ
ケムコ	ハドソン
タカラ	ヘクト
J・ウイング	魔法
ティーアンドパイ ソフト	やのまん

7月2日に決定!! バーチャルボーイの発売日は

出荷台数では、セガサターン、プレイステーションが好調続く!

昨年暮れに、各種機種出そろった次世代機。各馬がとりあえず、レース場(足を並べてから、はや4か月。業界外部まで、まき込んだ大ブームも一応鎮静化し、次世代機が「現行機」として認識されつつあるという段階に移行している。

ここまでの各馬の走りっぷりを見てみると、SS、Pが、それぞれ出荷台数80万台(編集部調べ)と、予想を上回る好調が続いている。一方、先行発売し、イッキに逃げきりを狙っていた3D Oのほうは、苦戦をいられている模様だ。SSとPSは、4か月という短期間で、それぞれ100万台に手が届こうというイキオイ。お互いがライバル関係にあるにも関わらず、同じ出荷実績を誇るというのはなかなかおもしろいところ。SSは「デイトナUSA」、Pは「アーク・ザ・ラッド」という具合で、両陣営ともに良貨ソフトをこれからはガンガンとりそろえてきそうだけにこのせめぎ合いはしばらく続きそう。

さて、おもしろいのはSSとPSの出荷台数をあわせた160万台という数字。実は、この160万台、スーパーファミが発売されてから4か月間の出荷実績とほとんど同じなのだ。つまり今のSS、Pをあわせた状況は、スーパー

ファミ発売後4か月の段階と重ね合わせることができてくるワケ。

ここで、スーパーファミ発売後4か月を思い出してみよう。本体と同時に、「マリオ」F-ZERO」という強力なソフトで引っ張り、「グラディウス」「ファイナルファイト」などアーケード有名ソフトの移植で販売台数を順調に伸ばしていた段階だ。

コレって「バーチャ」「リッジ」で引っ張り、「デイトナ」「闘神伝」で販売実績を増やすというSS、Pの展開とソックリ。まるで、スーパーファミの歩んできた道をトレースするように、順調に成長を続けている様子がかえるのだ。

スーパーファミのほうは、発売ちょうど半年後に、「F F IV」というメガヒットソフトが発売。これで、イッキにブレイクして、出荷実績をアツサせたのだ。ン? とな。と。これから2か月くらいの期間に出るソフトがSS、Pがブレイクするカギとなる? そうなのだ。任天堂ウルトラ64が、予定通り年末には発売されそうなのに、夏にだけ「売る」かは、各次世代機にとって、重要なターニングポイントとなりそう。第2次次世代ゲーム機戦争幕開けの夏になりそう!?

セガサターン

出荷台数: 80万台
秋葉原価格: 平均¥38,783

売れ筋ソフト 2/27~3/12

①バンツァードラグーン

②アイドル雀士

スーチャーパイSpecial

③バーチャファイター

出荷台数:
80万台
秋葉原価格:
平均¥39,435

売れ筋ソフト 2/27~3/12

①闘神伝

②キリク・ザ・ブラッド

③リッジレーサー

プレイステーション

※ハード価格は3月末の秋葉原の6SHOPの平均価格です。

CAPCOM カプコンの大攻勢か!?

今年のCAPCOMは、次世代機に力を注ぐ!?

3月15日付けの日経産業新聞によるとCAPCOMは、32ビット次世代機向けのソフト26タイトルを4月から1年間のうちに発売する予定。と報じているのだ。その内容をざっと紹介すると、P S向けが12、S Sが9、3 D Oが5タイトル。立体版「ストII」ともいえる、「バーチャ・ストリートファイターII」(仮称)など、大半がポリゴンを使った立体画像がメインのもので伝えている。一方、S F Cは8タイトルが予定されているという。何だか今年のCAPCOMはあらゆる機種に大攻勢。ファンならずとも気になる情報だ。



※次世代機向けソフトの展開も、そのうちいくつかは、今年に発売される予定。

バーチャルボーイも出展! GAME EXPO'95

3月24~26日の3日間わつて幕張メッセで開催されたGAME EXPO'95はちょっとした話題を呼んだ。というのも、一般の人々初めて任天堂のバーチャルボーイ(VB)を体験できたイベントだったからだ。ほかソニーのプレイステーションソフトも大ブースを構えていて新作ソフトがぞんぶんにプレイできた。

さて気になるVBソフトだが、去年の業界向け展示会(初会展示会)に出品されたソフトと比べれば、かなりバージョンアップ、発売が本格的に近づいたという印象だ。新しく発表されたソフトもあり、任天堂「マリオズドリムテニス」(SPG)、T&Eソフト「レッドアラム」(STG)がプレイできた。またバドソンのSTGも上映されており、サードパーティの開発も順調に進んでいるようだ。

発売日、価格も決まり、あとは待つばかり!?

